

第 2 回経営審議会

議事概要

開催日: 令和元年 10 月 23 日 (水) 午後 2 時 00 分～午後 3 時 15 分

場 所: 附属図書館 4 階学習室

出席者: 横内正明理事長、福田誠治副理事長、深澤祥邦理事、阿毛久芳理事、新保祐司理事
加藤一雄委員、堀内敏男委員、矢嶋亘総務課長、石川和広経営企画課長

■理事長挨拶

横内理事長よりあいさつ

議 事

(1) 都留文科大学学部・学科改編プランについて

○副理事長から会議資料 1 に基づき説明。

改革案 ① 都留文科大学の改革と現状、②日本における教育改革の動向 を説明。

※審議の結果、提案通り承認。

(2) 知のフォレストキャンパス構想について

○担当から会議資料 2 に基づき説明。

既存の施設を対象とした施設長寿命化計画に基づく個別施設計画との整合を図りつつ、知のフォレストキャンパス構想の一部見直しを視野に入れた都留文科大学新棟整備計画を策定したうえで、新棟の整備スケジュールを見直し、基本設計を再開する。

履行期間: 変更契約締結日の翌日から令和 3 年 3 月 25 日

※審議の結果、提案通り承認。

(3) 令和 2 年度予算編成方針 (案) について

○担当から会議資料 3 に基づき説明。審議の結果、提案通り承認。

令和 2 年度予算方針基本目標

1. 教育養成系大学としてのブランドの強化
2. 地域を創りグローバル化を支える人材の育成
3. 「教育首都つる」推進に向けた地域貢献
4. 柔軟で機動力のある大学経営の推進

(4) 令和 2 年度に向けた事務局職員体制について

○担当から会議資料 4 に基づき説明。審議の結果、提案通り承認。

パートタイム労働法、労働契約法、労働者派遣法の改正 (令和 2 年 4 月 1 日施行)

により、同一企業における正社員・非正規社員の間不合理な待遇差の解消が義務付けられることを踏まえ、見直しを実施する。

(5) その他

なし

報 告 事 項

(1) 都留市公立大学法人評価委員会平成 30 年度業務実績評価結果について

○担当から報告資料 1 の平成 30 事業年度に係る業務の実績に関する評価結果書及び第 2 期中期目標に係る業務の実績に関する報告書【中期目標期間（中間見込）評価】に関する評価結果書に基づき説明。

評価の結果

- ・平成 30 事業年度に係る業務の実績に関する評価

→「中期計画の進捗はおおむね順調である」の B 評価

- ・第 2 期中期目標に係る業務の実績に関する報告書【中期目標期間（中間見込）評価】に関する評価

→「中期計画の進捗は順調」の A 評価

法人の自己評価と同様。

- ・法人に対する勧告 なし

(2) 2019 年度夏季・秋季オープンキャンパスの実施状況について

○担当から報告資料 2-1、2-2 に基づき説明。

- ・夏季オープンキャンパス（8 月 3 日、4 日開催）

1 日目：学校教育学科・地域社会学科・国際教育学科

2 日目：国文学科・英文学科・比較文化学科・国際教育学科・学校教育学科

- ・地域社会学科

学科別個別相談は両日実施。

参加者数 受験生 1,544 人 保護者等 1,536 人 計 3,103 人（前年比 762 人増）

※夏休み期間中に実施した事、天気にも恵まれたことにより増加した。

- ・秋季オープンキャンパス（10 月 12 日、13 日開催予定） 台風接近のため中止

参加申込み者数 受験生 359 名 （前年比 25 人増）

※開催 4 日前に予約申し込みを締め切ったが、昨年度よりも参加が多く、増加が見込まれた。高校 3 年生、2 年生で推薦入試希望者が多いと思われる。近隣県の参加が多いが、遠くの県からも申し込みがあった。教員向け説明会の問い合わせも多くあった。

(3) 令和元年度都留文科大学学長選考スケジュールについて

○担当から報告資料 3 に基づき説明

(4) その他

なし

以上